

## 一般大気環境中のアスベスト濃度調査結果

この調査結果は、平成 20 年度の一般大気環境中のアスベスト濃度の状況を調査した結果を取りまとめたものです。

### 1 調査方法の概要

(1) 測定期間 平成 20 年 5 月～平成 21 年 2 月（春夏秋冬の 4 回）

(2) 実施機関 郡山市環境保全センター

(3) 測定内容等

調査地点

一般環境地点 1 地点（朝日 3 丁目 環境保全センター敷地内）

測定項目及び方法

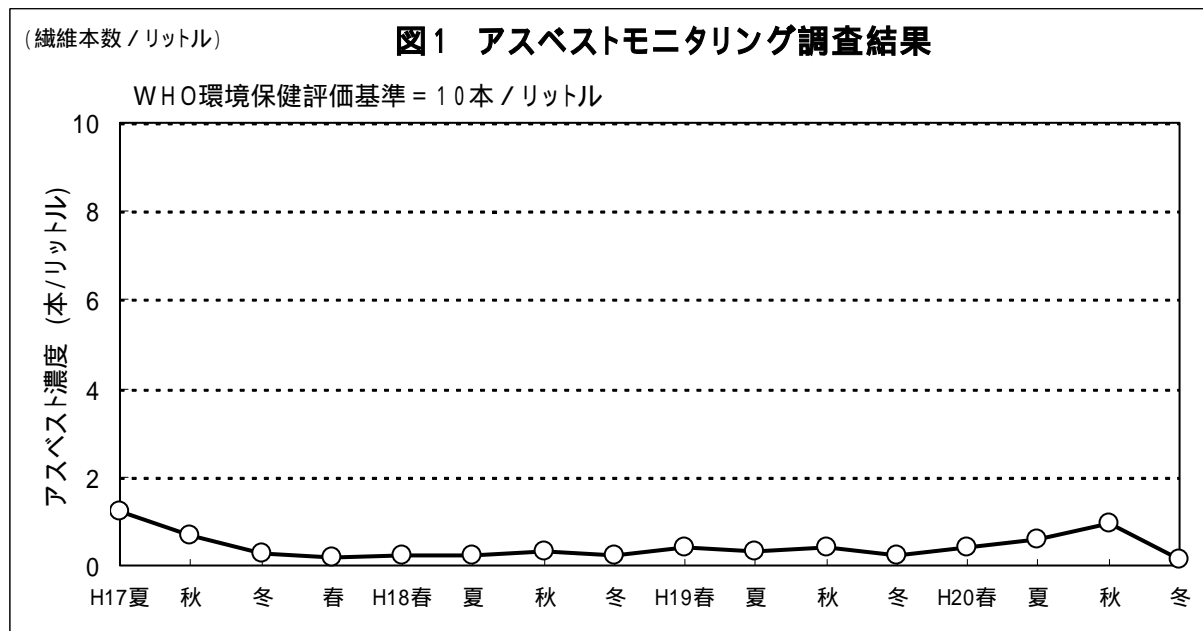
1 日当たり 4 時間空気を吸引し、ろ紙上に捕集したアスベスト繊維を顕微鏡で計測しました。

### 2 調査結果の概要（表 - 1）

大気 1 リットルあたり 0.14 本から 0.97 本の範囲にあり、世界保健機関（WHO）の環境保健評価基準に示す 1 リットルあたり 10 本と比較しても低い値でした。

表 - 1 大気環境中のアスベスト濃度

調査年月日	アスベスト濃度（3日の幾何平均）本/リットル
春期 5月12日、15日、16日	0.41
夏季 8月20日、21日、22日	0.60
秋期 11月11日、12日、13日	0.97
冬期 2月17日、18日、19日	0.14



注 1：昭和 63 年から平成 5 年までのデータは、福島県が調査した結果である。

注 2：WHO 環境保健評価基準：世界の主要都市における一般環境中のアスベスト粉じん濃度は、1 リットルあたり 1 本～10 本程度であり、10 本/リットル以下であれば健康への危険性はきわめて低いとされている。